

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



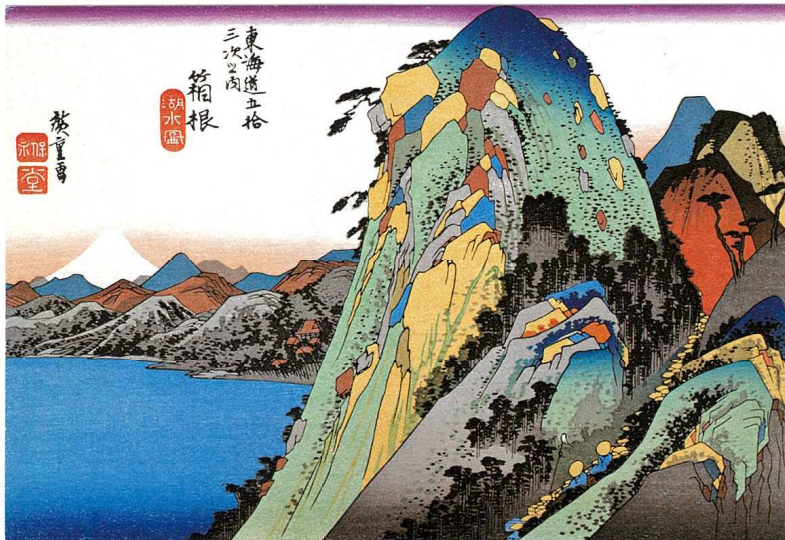
東海道五十三次 箱根

箱根 はこね

箱根の山は天下の険。こは東海道一の難所であり、頂上には叢し、関所も待っていた。いまなお山越えはきついか、石畳やみじと杉並木などが残り昔の街道の様子をしのぶ貴重な場所でもある。

東海道第十宿

名物 奇木細工、甘酒、山椒魚



玄室の絵は芦ノ湖の上に峻険 見る風景がもともとは箱根の山が覆いかぶさるよう 似てるようである。にぞえ、山あいの街道を大急行列を走らせる。実際には箱根の山容が丸みがある。この楕圓の位置を捜すのは難しいが、箱根峠の少し手前の風道から

芦ノ湖
箱根のほぼ中央に弓形に横たわる芦ノ湖は、箱根観光のシンボルの存在。標高七三メートル、周囲一七キロ最深四二メートルのカルデラ湖。南岸の杉並木からながめる「逆さ富士」が美しい。

